

2023年大会における 新型コロナ感染予防ガイドライン

(一財)石川陸上競技協会

今年4月からの日本スポーツ協会・日本陸上競技連盟の新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防ガイドラインは緩和されました。それに準じて、石川陸上競技協会としてのガイドラインを変更し、各大会における主催者はこれらを参考に大会運営の開催に務めて下さい。

<各競技場に応じた対策を作成し、審判・選手に把握させ、感染防止用品は継続して準備をする>

①【大会開催にむけて留意してほしいこと】

☆現状によりしばらくは、観客は入場させる方向で実施下さい。

<スタンドなどではマスク着用は個人の判断に任せるが、大声での応援はソーシャルディスタンスをとって行っても良いとする>

★選手・審判については、マスク着用は個人の判断に任せることとする。

なお、密集した場所や室内ではできる限りマスク着用を義務つける。

☆大会時には医師・看護師を必ず配置し、後方支援病院を計画し、対応の協力をお願いすること。

発熱者が出た場合は、隔離する部屋（テント・場所）に待機させる。

→行動範囲や濃厚接触者など、必要事項を記録しておく。

☆選手および審判・顧問など大会に関わる者全員に「健康チェック表」は、各自で記入の上、保管し、特に提出は行わない。

*体調管理チェックシート【1週間前～大会後は2週間。必要に応じて提出を求めることがある】

☆大会前の「競技会開催の基本情報と前提条件の確認用紙」（日本陸連資料参照）の提出は実施しない。

☆手指の消毒は、今まで通り準備して消毒できる体制で臨むこと。

☆集団応援は実施可能だが、ソーシャルディスタンスには心がけてほしい

☆受付時には、検温するかどうは主催者側で決定する。

◎その他必要事項

- ・夏場は熱中症対策も十分に行うこと
- ・手洗い石鹸・消毒液・ペーパータオル等を必要箇所に必ず設置して対応すること。
- ・会場内は禁煙とする。
- ・更衣室やシャワー室は基本使用させるが、密閉状態ではマスク着用は呼びかける。
- ・各学校や選手は待機場所に消毒液を各自で準備させてほしい。
- ・ゴミ箱の設置は可能とする。基本、ゴミは各自で持ち帰りをお願いする。
- ・呼びかけに関する事項は、事前に案内するか、会場内に掲示する。

②【大会前の準備】

- ・審判・競技者への連絡事項は事前に作成し、配布などを行って周知させる。コロナ感染関係の必要な事項は大会要項などにも掲載する
- ・健康チェック表は各自で必ず記入させるよう案内し、必要に応じて提出させることがある。
- ・1週間前から体温や体調をチェックする用紙（日本陸連資料参照）は常に選手へ周知させる。
- ・ビニールカーテンやフェースマスクなどは必要に応じて準備
- ・消毒液や石鹸、ペーパータオルは今まで通り準備する。
- ・関係医師・看護師を依頼し、関係病院をお願いしておく。

③【大会後の対応】

- ・大会後、2週間は各自で検温を実施してもらい健康チェック用紙に記入しておく。必要に応じて県陸協務局に提出を求めることがある。

④【部署ごとに準備・設置してほしいもの<基本>】

○受付・・・体温計、報道への注意事項

○医務室・・・発熱者隔離場所や囲い（場所がない場合はテントを準備）

フェース・シールド	出発係、招集係、選手呼び出し審判員、マーシャル、看護師、医師、フィニッシュ誘導担当、給水係など *必要に応じて準備。
ビニール・カーテン	本部記録、情報など密閉した部屋
消毒液（消毒シート）	審判競技者受付、各審判待機場所、補助員待機場所、招集所、競技場出入口、選手退場口、スタンド出入口（競技場による）、ウォーミングアップ場、出発係、フィールド種目場所、用器具庫・フィニッシュ付近、決勝計時、写真判定室、アナウンス、本部記録、情報、電光掲示、給水係など
手洗石鹸水	各トイレ、各審判待機場所、補助員待機場所、ウォーミングアップ場、用器具庫、各手洗い場所、フィニッシュ付近、写真判定室 など *手洗い場所がある場合
ビニール手袋	状況に応じて準備、救護など必要な部署

⑤【大会参加にむけて厳守すべきこと<審判・競技者すべてを含む>】

<受付>・・・マスク着用・フェースシールドやビニールカーテンなどを設置

○朝の検温を必ず行い、その結果は・・・必ず大会総務へ報告願います。

<平熱より1.0度以上ある場合は参加許可しない>

○各学校の競技者・補助員は顧問へ必ず報告をする→大会総務員（担当者）へ報告

⑥【審判・補助員・選手の待機場所】

- ・通気性を確保し、換気の悪い室内等を利用しない。夏の暑い時期にクーラー使用時は定期的に換気を実施か、数カ所窓などを開けておく。
- ・選手待機場所は：テントなどを利用すると同時に密集しない工夫をしてほしい
サブの雨天走路・スタンド裏通路など分散方式をとる。密集を避ける

⑧【運営面について留意してほしいこと<競技場に応じた対策>】

<招集について>

- ・レーンナンバーを配布する際は手渡しを避け、使用後は消毒を行い、同じ物をできるかぎり使用しないようにする。大会後は洗濯して日光に十分あてて乾かす。使用済みはナイロン袋へ入れさせる。